

# Indonesia Weekly

2018年2月5日



(対象期間: 2018/1/29~2/2)

## [株式市場] ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2018年2月2日)



## [株式市場]

インドネシア株式市場は、米国の株安や長期金利上昇などを背景とした高値警戒感から上値の重い展開となりました。外国人投資家が売り越しとなる中で、国内投資家からの買戻しが見られました。セクター別では金融などが上昇した一方で、インフラ、公益、運輸などは下落しました。

2018/1/26	2018/2/2	変化率
6,660.62	6,628.82	-0.48%

## [債券市場] インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2018年2月2日)



## [債券市場]

週初は1月30日の国債入札を前にしたポジション調整からインドネシア債券の利回りは上昇(価格は下落)しました。入札はまずまずの結果となり、国内投資家を中心に買い戻しも見られました。2月1日に発表された1月の消費者物価指数(CPI)上昇率は前年同月比+3.25%と市場予想を下回り、利回りはやや低下しましたが、米国の利回り上昇への警戒感から、週末にかけて上昇しました。

2018/1/26	2018/2/2	変化幅
6.222	6.278	+0.056

## [為替市場] インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2018年2月2日)



## [為替市場]

ルピアは対米ドル、対円ともに下落しました。米国債利回りの上昇を受けて、他のアジア通貨が弱含みとなる中、ルピアも債券市場からの外国人投資家の資金流出などを背景に下落しました。なお、今月中旬には次期インドネシア中央銀行総裁の指名が予定されており注目が集まっています。

2018/1/26	2018/2/2	変化率
0.820	0.817	-0.40%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開

しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

